

◎シニアクラブ 歌唱

6月11日(火曜日)小河内集会所2階ホールで懐かしの曲を楽しく歌いました。ただ歌うのではなく、時代背景で作詞作曲が生まれ歌の持つ意味を理解しながら歌った。

☆里の秋(童謡)♪静かな静かな 里の秋〜〜〜♪
S20.12.24の曲。作詞：斎藤信夫 作曲：海沼 実 歌：川田正子。この日のラジオ番組「外地引き上げ同胞激動の午后」で歌われ、すぐに全国に広まったと言われる。

☆手のひらを太陽に(童謡)♪僕らはみんな 生きている〜〜〜♪
S40年の曲。作詞：やなせたかし、作曲：いずみたく 歌：宮城まり子とビクター少年合唱隊
やなせが寒い部屋で作詞をしているとき、冷たい手を電球で温めると手が赤く透けた。この手を見て作った詞。命の尊さを歌った曲。



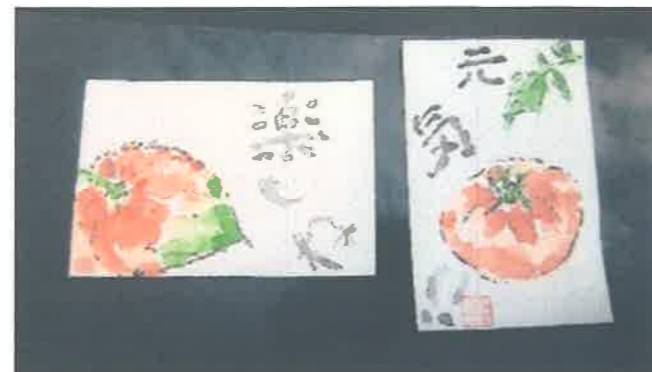
◎サロンまんぶく会

今年4月 大仏溝地区を中心にサロンを立ち上げた。「まんぶく会」人数は5〜6人で月1回です。1回目は料理を作りみんなで美味しくいただきました。6月18日(火曜日)9時から百歳体操を始めました。広島市清和・日浦包括支援センターの方にお世話になりました。



◎絵手紙

8月6日(火曜日)下本静恵さんの指導で絵手紙を習った。今回で3年目みんな前に置いた花、野菜などを観察しながら温かみのある作品ができました。



◎一人暮らし高齢者の集い

7月12日(金曜日)一人暮らし高齢者の方と配食を作っているボランティアグループ「うしずの会」と一緒に、総勢27名で「いこいの村しまね」に日帰り旅行をした。年1回の企画で会食後、準備したカラオケで十八番の美声を披露、時間のたつのも忘れて盛り上がった。



◎ソーメン流し

7月23日(火曜日)小河内集会所で夏恒例のソーめん流しをした。参加者が持ち寄った薬味(ミョウガ、ゆず、大葉、きゅうり)、錦糸卵など手分けして作った。招待した鈴張14区の方も加わり、竹筧(たけとい)から流れるソーメンに舌鼓を打った。



◎敬老会

9月15日(日曜日)に小河内集会所で小河内コミュニティ推進協議会・小河内地区敬老会実行委員会 主催の敬老会が開催された。75歳以上の対象者は147人、参加者は50人でした。1年間で亡くなった方への黙禱の後、祝宴 余興はグループ名「あんのん」のハンドベルと小河内昭和劇団の「人情時代劇」などを楽しんだ。



◎ご寄付ありがとうございました。

佐々木 ミス子 香典返し

※ 小河内地区社会福祉協議会へのご寄付の手続きは担当地域の民生委員が取り扱わせていただきます。